

南アジア超短期海外派遣プログラム（スリランカ）募集要項

募集概要：

本プログラムはグローバル理工人育成コースの一環として実施されます。本プログラムへの参加は、コースの単位が付与されます（注）。

スリランカの名門大学ペーラデニア大学を訪問、大学における講義受講（英語）、研究室訪問、学生交流、工場見学、世界的にも珍しい象の孤児院、伝統的街作りを理解してもらうため複数の世界遺産の施設・街訪問等が予定されています（詳細は添付スケジュール参照）。本プログラムの参加者を下記の通り募集致します。

【派遣先】 スリランカ・ペーラデニヤ大学、他

【渡航期間】 2015年 8月27日（木）～9月5日（土）（8泊10日）

【費用】 約20万円
（航空券代（スリランカ航空直行便利用）、燃料サーチャージ、空港税、現地宿泊費）
*現地での諸経費（食費、交通費等）は上記の費用には含まれません。
*大学の指定する海外旅行保険に加入してください。

【応募資格】

1. 東工大正規課程学生(学部生)。国籍・性別・学年・学科等は不問。
2. 現地で英語授業を聴講する程度の語学力を有していることが望ましい。
3. グローバル理工人育成コースに所属し以下の通りコース修了に向けた活動を行っている学生を優先する。
 - ① グローバル理工人育成コースの4つの教育プログラムの科目履修単位取得数が修了要件に近い。
 - ② ポートフォリオに必要事項（「学生情報シート」および「科目省察シート」）を記入している。*グローバル理工人育成コースの所属・修了等の詳細については、以下のURLをご覧ください。

<http://www.ghrd.titech.ac.jp/w/>

【応募方法】 添付の申請書をグローバル人材育成推進支援室宛てに提出して下さい。

【募集人数】 10名

【選考方法】 書類審査及び面接

【応募締切】 2015年 6月4日(木)

*応募に際しては、申請書類に類主任または学科長の承認を必ず得て下さい。

*5月13日（水）14:00-15:00（S421）に開催される応募説明会に参加して下さい。

*5月13日（水）または5月20日（水）いずれも12:30-14:00（S421）に開催される海外派遣プログラム2015年春合同実施報告会のいずれかに参加して下さい。

【面接予定日】 2015年 6月8日(月)

【事前・事後学習】

本プログラム参加者は、単位付与の一環として、下記の事前・事後学習への参加が義務付けられます。

2015年6月17日（水）全体オリエンテーション：書類手続きその他

2015年6月24日（水）書類提出会

2015年6月29日（月）事前学習1:参加者マニュアル説明等

2015年7月9日（木）渡航前オリエンテーション（国際室主催）

2015年7月13日（月）事前学習2:現地訪問先についての参加者によるブリーフィング等

2015年8月3日（月）事前学習3:訪問国出身者によるブリーフィング等

2015年10月：個別報告会

2016年4月：合同報告会@留学フェア（代表者のみ）

【奨学金支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）、東京工業大学基金（留学生）対象です。以下の基準を満たした学生には 6万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後の全体オリエンテーションにて説明されます。前学期の成績が奨学金支給対象の基準となるため、1年生は支給対象外です。）*学内規定により国費留学生には奨学金の支給はありません。

奨学金支給基準：

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者(独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）国費以外の留学生（東京工業大学基金）
2. 前年度の成績評価係数が 2.30 以上（JASSO 規定の計算式に基づく）であること ➡ 学業成績書で確認する。

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出(小数点第3位を四捨五入)

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

(計算式)

(「評価ポイント3の単位数」×3) + (「評価ポイント2の単位数」×2) + (「評価ポイント1の単位数」×1) + (「評価ポイント0の単位数」×0) / 総登録単位数

3. 前年度の成績評価係数が 2.0 以上～2.3 未満（JASSO 規定の計算式に基づく）の場合、自己推薦書を提出することで、支給が認められる場合があります。
4. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者（原則として家計基準に合致する者） ➡ 申立書を根拠とする。
5. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額を超えない者

(注)

1. 1年生および2年生の参加については、「グローバル理工人研修入門 1B」の単位が付与されます(1単位)。(この場合、実践型海外派遣プログラムの単位とはなりません。)
2. 3年生および下記の条件を満たす4年生の参加については、「グローバル理工人研修 1B」の単位が付与されます。
 - 1) 当該海外派遣プログラムによる得られる単位の有無が、卒業に影響を及ぼさない。
 - 2) 卒業あるいは大学院進学に関する必要な手続きに影響を及ぼさない。
3. 上記にかかわらず、「グローバル理工人研修」等の科目ではなく、所属学科の科目による単位付与が行われる場合があります。

【申請書提出先・問合せ先】

グローバル人材育成推進支援室

大岡山南 6 号館 4 階 402 号室 メールボックス：S6-13

電話：03-5734-3028（担当：田家(たや)） e-mail: ghrd.info@jim.titech.ac.jp

平成27年度南アジア超短期派遣(スリランカ)日程(案)

	Date		行動予定	訪問内容	宿泊
	8月27日	木	成田発—コロンボ着(スリランカ航空、現地貸し切りバス)	移動	NEGOMBO
Day 1	8月28日	金	午前(移動)。午後:ペーラデニヤ大学訪問	午前中:オリエンテーション 午後:キャンパス案内、実験室訪問など(UOPが調整)、夜:伝統的祭り「ペラヘラ」を見学	Kandy
Day 2	8月29日	土	1500年前の都、シーギリヤへ移動	1500年前の都市計画と街づくりの学習、:シーギリヤロックを登山(UOP担当者、一部学生が引率)	Dambulla
Day 3	8月30日	日	アヌラーダプラへ移動(貸切バス)	2500年前の都・アヌラーダプラ訪問、街づくり、灌漑施設建設の学習)	Anuradhapur a
Day 4	8月31日	月	キャンディーへ移動	ペーラデニヤ大学を訪問。オリエンテーション。学生との交流	Kandy
Day 5	9月1日	火	午前・午後:ペーラデニヤ大学	午前・午後:ペーラデニヤ大学教員による講義。夕方、学生との自由交流。	Kandy
Day 6	9月2日	水	午前:ペーラデニヤ大学	午前:ペーラデニヤ大学教員による講義	Kandy
			午後:工場見学(貸切バス。現地学生同行)	午後:キャンディ工業団地訪問・企業見学。現地大学生が同行。	
Day 7	9月3日	木	ペーラデニヤ大学、(自由行動・発表準備・シンポジウム)	午前:ペーラデニヤ大学学生との交流会、午後:「日本・スリランカ学生交流シンポジウム」(仮称)。夕方:修了式、フェアウェルパーティー	Kandy
Day 8	9月4日	金	キャンディー→コロンボ移動(貸切バス)	午前:象の孤児院見学 午後:コロンボ&スリジャヤワルダナプラ首都訪問、インフラ開発現場などを視察 夜:コロンボ空港出発(スリランカ航空)	機内泊
	9月5日	土	日本へ到着(スリランカ航空)	正午:解散	

注意:現地での移動は、すべて貸し切りバス。出発・到着での集合・解散場所:成田空港。上記は「案」の段階であり、現地の都合により日程変更、項目変更はありうる。